

<電子システム工学課程>

日 程	12月2日(土) 午前
プログラム	課題提示・レポート作成
ね ら い	課題内容の問題分析力、論理的思考によって結論を導く能力、その過程と結論を的確に表現する能力をみる。
要 約	<p>エネルギーと電気、および電磁気学を題材とした模擬講義を実施し、これまでに高校物理で学んできたことや、おそらく聞くのは初めてのような少し高度な電磁気学現象を分かりやすく解説した。それぞれ公式化されたものとして学習している電場、磁場、仕事、エネルギーの関係性を、その本質から理解し直し、それにより得た知識を自らのツールとして用い、問題を解決する能力を試験した。</p> <p>模擬講義を聞いたうえで演習課題を行い、これまでに学習してきた知識を問うことはもちろん、講義に対する理解力、問題の分析能力、論理的な思考力を評価した。講義と課題解答時間を合わせて、約2時間半とした。</p>

日 程	12月2日(土) 午後
プログラム	面接
ね ら い	自己の考えを説明する能力、質問に対する理解力、論理的思考能力、発想の斬新性、理数系の基礎学力などをみる。
要 約	<p>身の回りのエレクトロニクス機器を題材とし、それらに関するエレクトロニクス技術やデバイスとしての機能を一つ選択して、数分間でプレゼンテーションする課題を課した。上記の「ねらい」に記載されている能力に加え、日頃どの程度エレクトロニクスに興味を抱いているかを評価した。面接時間は1人当たり約15分間とした。</p>